

## 宮城県内被災自治体視察事業について

### 1 目的

東日本大震災の発災から4年が経過し、いわゆる震災の風化現象が見受けられるようになり、全国の自治体等から本県被災市町への派遣職員数を増やすことはもとより、維持することも困難な状況になりつつある。

そこで各都道府県、各政令指定都市、全国の各市区町村、全国市長会、全国町村会、全国知事会、各都道府県の市長会・町村会及び特別区長会等の幹部職員（首長等を含む。）や事務担当者等に本県にお越しいただき、被災市町の復興状況や生活環境等を視察して、派遣に対する不安を払拭するとともに職員派遣の必要性への理解を深めていただき、もって平成28年度以降の派遣人数の維持・増加を図ることを目的とする。

### 2 日時及びスケジュール（予定）

#### ○ 1 日目〔平成27年 8 月 25 日（火）〕

10:30～11:30 復興人材セミナー

11:30～17:00 被災地へ移動及び視察（途中12:30頃～昼食）

18:00～20:00 被災自治体首長及び派遣職員との交流会

#### ○ 2 日目〔平成27年 8 月 26 日（水）〕

9:00～13:00 被災地視察

13:00～14:00 昼食

14:00～17:00 仙台へ移動、仙台駅で解散

### 3 参加人数

① 気仙沼市・南三陸町コース 87人

② 石巻市コース 31人

③ 東松島市・山元町コース 46人

合計 164人

### 4 主な視察先（予定）

① 気仙沼市・南三陸町コース

鹿折地区、南気仙沼地区区画整理地、志津川被災市街地整理事業など

② 石巻市コース

開成仮設団地、新蛇田団地など

③ 東松島市・山元町コース

野蒜北部丘陵集団移転地、新山下・新坂元・宮城病院周辺地区新市街地など

※ 上記のほか、県が行う事業実施地も視察予定。